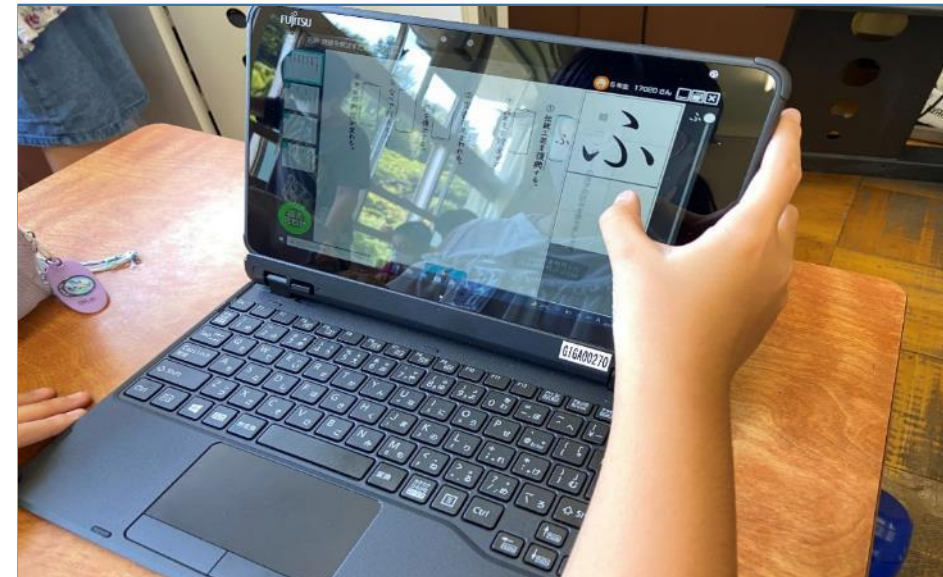


【夏休みの家庭学習】 × I C T

(ねらい)
自分の課題に応じて学習する。

(活用する I C T 機器)
タブレット P C
タブレットドリル

- ・ 1学期までに学習した単元（国語、算数、理科、社会、外国語）を中心に個別学習を行う。
- ・ 必要に応じて前学年の学習を追加で行う。



(効果と課題)

- ・ 児童が自分の進度に合わせて個別学習を行うことができる。また、前学年の学習を振り返ることができる。
- ・ 学習した単元等がすぐに把握できるので、学習を進めた達成感がえられるとともに苦手な単元を確認しやすい。
- ・ 教員は、管理画面から児童の進度を確認することができ、学習が進んでいない児童に支援を行うことができる。
- ・ 課題の内容によってはクイズ形式になってしまったり、計算の過程が記録されなかったりするので、タブレットだけでなく紙やノート等を使った学習と併用しながら進めていく必要がある。